

子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業

「治山の森」田上山一丈野国有林③(冬の森を体験)

滋賀地区地区委員・佐々木建雄、プログラム担当者・高田裕美子

【事業のポイント】

- 冬に備える樹木の様子(冬芽・葉痕・樹皮の観察)
- アウトドアクッキング～竹飯・キノコ汁～(火を扱う体験)
- ネイチャーゲーム
- 発見ビンゴ(冬の樹木、虫の冬の過ごし方、オランダ堰堤の歴史など)
- 冬芽のお話



1. 事業の趣旨

(1) 趣旨

小学校の学習指導要領における自然体験活動を通じた教育課程の趣旨を確認しつつ、何より、子供たちが楽しく、安全に、そして主体的に目標達成に向かって活動できるように企画され、地域を担う人材の育成につながる、全国的かつ継続的な自然体験活動推進事業を実施することにより、子供たちの健全な心身を育む。

2. 実施概要

(1) 構成団体(運営体制)

FIJ関西支部 - 滋賀地区指導者グループ - 「治山の森」田上山③指導者チーム

(2) 開催実績

月日	場所	参加者数	日帰り・宿泊	経費	主な活動
2月14日	一丈野自然休養林	子供17名 大人13名	日帰り	別途	自然観察・ネイチャーゲーム・冬芽のお話・アウトドアクッキング
/					
/					
/					
/					
/					
/					
/					
/					

※必要に応じて枠を広げたり、行を増やしたりするなどして記載してください。

(3) 具体的な取組の概要



竹飯の薪に火をつけま〜す



キノコ汁、もうすぐ出来上がり

3. 成果と課題

(1) 事業の成果と課題

第4回は冬の森の体験とアウトドアクッキングをテーマに実施しました。アウトドアクッキングでは竹飯とキノコ汁を作りました。マッチを使って火をつけることを初めて体験したり、火加減や火の扱いを子供たちに学んでもらいました。竹飯は数回の試し炊きをし本番に臨みましたが、火加減の難しさを痛感しました。しかし竹飯もキノコ汁も子供たち・保護者の皆さんにも満足して頂けました。午後はネイチャーゲームで頭を柔らかくして楽しんでもらい、その後「冬芽のお話」、「発見ビンゴ」を使っての自然観察をしました。落葉した樹木の様子を冬芽や葉痕・樹皮を観察を通して楽しんでもらえたと思います。盛りだくさんのプログラムでしたが、最後まで皆さん元気に参加下さいました。

4. 団体プロフィール

※団体概要や連絡先を記載してください。
施設の写真等の掲載も可能です。

写真
※キャプションも